



多くの人たちに、できたてのそばが振る舞われました

PHOTOぎゃらり～ 地元産のそば好評 浮橋そばの里まつり

12月10日、浮橋そばの里まつりが浮橋公民館跡地で行われ、そばを求める人たちが詰めかけました。このお祭りは、毎年浮橋産のそば粉を使用し、浮橋区民によって行われている収穫祭。そばや猪肉カレー、もち、農産物の販売などが行われました。当日、冷え込む会場では、温かいそばやサービスの豚汁を多くの人が味わっていました。

小坂緑化美化委員会
十一月二十七日、平成十八年度花咲くしずおか花いっぱいコンクリートの表彰式が行われ、小坂緑化美化委員会が職場・地域の部で優良賞（静岡県県知事賞）を受賞しました。これは、小坂公民館付近の国道四一四号沿いの歩道に整備されたプランターが、味わいのないコンクリート歩道に温かさや優しさを出している点が評価されたものです。同会は「今後もこの栄誉をばねにさらなる活動に取り組みたい」と決意を新たにしました。



目線を意識した高さに飾られたプランター

蛭ヶ島公園
十一月二十四日、第十九回静岡県都市景観賞の表彰式がグランシップで行われ、蛭ヶ島公園が「ふるさとしずおか部門・優秀賞（静岡県建築住宅まちづくりセンター賞）」を受賞しました。この賞は、地域の自然景観、歴史、文化など、地域の特性を生かした景観に対して贈られるもの。この公園一帯が源頼朝が配流され旗揚げをするまでを過ごしたと伝えられる場所であるという歴史物語への配慮と、周囲の自然景観との調和に評価を受けての受賞となりました。また、昨年「蛭ヶ島茶屋」が建築されたことで、葦山地区の歴史散策の拠点として機能している点も高く評価されました。



県内61件の応募の中から優秀賞に選ばれた「蛭ヶ島公園」



伊豆の国市の代表選手たち

市の部 15位 市町村対抗駅伝競走大会

十二月二日、静岡県市町村対抗駅伝競走大会が静岡市で行われ、伊豆の国市は市の部で十五位でした。七月から練習を重ねた選手たちは、一人ひとりが持ち前の力を発揮し、二時間二十四分四二秒でゴール。また、千五百メートル走では、山村和輝くん（葦山小）が五分九秒四四でした。全力で走りきった選手たちに、沿道やスタンドから大きな拍手が送られました。

基礎牛の名決定
イヌノクニ・メイピース・リー
大仁産業祭で乳牛の基礎牛の名前を募集したところ百七点の中から「イヌノクニ・メイピース・リー」に決まりました。命名者は、田原野出身の武田久美子さん（神奈川県在住）で、二歳半の娘の渚紗ちゃんと一緒に考えた名前です。十二月十一日、市長公室で表彰式が行われ、酪農組合から賞状とトロフィー、乳製品の詰め合わせが贈られました。この子牛は、大美伊豆牧場で生まれ、現在は田中山の渡辺稔さんが飼育しています。



表彰を受ける武田さん親子

全国大会出場を報告 小学生ソフトテニス

11月22日、葦山、大仁両ジュニアテニスクラブの選手たちが市長を訪れ、全国大会出場を報告しました。

訪れたのは、3月29日（水）～31日（土）に千葉県で行われる全国小学生ソフトテニス大会女子4年生以下に出場する、池谷実優さん・梅原奈央さんペア（葦山ジュニア）。さらに、12月23・24日に埼玉県で行われた第5回KENKOCUP全国ジュニアソフトテニス大会に女子団体の県代表として出場した池谷真優さん、梅原千尋さん、半田若菜さん（葦山ジュニア）と菊地莉果さん、森本理恵子さん（大仁ジュニア）。選手たちは、少し緊張しながらも、市長からのアドバイスを真剣に聞いていました。



全国大会出場を決めた選手たち



プロ・アマセッションも
葦山時代劇場ジャズフェスティバル
十一月二十三日、二十五日、二十六日の三日間、葦山時代劇場で伊豆の国市音楽祭2006「葦山時代劇場ジャズフェスティバル」を開催しました。市内外から合計約六百五十人が来場。出演者は合計百二十人と大規模なものになり、国内のトッププロや近隣で活動するアマチュアのステージが行われました。観客は、ジャズの音色に合わせて手拍子をしたり、歌ったりと楽しいひとときを過ごし、ジャズ一色の三日間となりました。